

みちしるべ NO. 5

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校

～開校150年 地域とともに伸びる学校を目指して～

「平均」から「個別最適化」へ ～第二のルネサンス～

校長 川島 正晴

すがすがしい初夏の日差しに新緑が日ごとに深く濃くなってまいりました。保護者・地域の皆様には、日頃学校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心からお礼申し上げます。

学校からは、DX、SDGsやSTEAMなどの今日的課題への取組と、時を守り、場を清め、礼を正すなど、伝統を受け継ぐ基本的な生活習慣の取組を同時に追求していくことをお伝えしてきました。これは、文部科学省が示す学習指導要領の確実な実施と定着に向けた取組です。



2030年に生きる子どもたちの姿を想像して描かれた「令和の日本型学校教育」において、個別最適化による大きな変化が、今、学校には求められています。「第二のルネサンス」と呼ぶに値する、「人間らしさ」を回復する教育改革が、静かに進んでいます。

慶應義塾大学教授の宮田裕章さんは、「データ共鳴社会」の実現として提言をしています。

これまでの社会では、「最大多数の最大幸福」を実現すること—より多くの人が幸福を感じられる単一のパッケージを考え、提供するべきとされてきました。

しかし、個別対応を可能にするデータ社会では、「最大“多様”の最大幸福」—多様な価値を可能な限り把握し、一人ひとりに寄り添うサービスを提供することが重要な考え方になります。

多様な価値を可視化するだけでなく、その多様な価値を希望する一人ひとりに寄り添い、誰も取り残さない社会。これが「データ共鳴社会」が目指す1つの目標です。

(宮田裕章『データ立国論』PHP新書,2021,pp.9-10.より)

この考え方に添うと、「生活者発想へ」「持続可能な社会へ」と世の中がシフトしていく、というのです。可能な限りの多様な価値、一人ひとりに寄り添う支援や枠組み。宮田さんは、「一人ひとりが多様な価値観を持ち、その多様な個性が響き合う社会」が「データ共鳴社会」の描く未来図だと指摘しています。

権小の教育も同様です。一人ひとりに寄り添い、多様な個性が響き合う教室。学びあい、支えあうことで誰一人取り残さない、笑顔あふれる学校を目指します。それが「令和の権小」です。

保護者・地域の皆様のご支援により、タブレットでの学習も豊かな体験活動も、子どもたちの心と体を大きく育てています。6月も、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。





権小News!

5 / 11 田植え体験



泥に足を入れたら気持ちよかったです。

5 / 12 全校遠足



班で協力して活動できました。

5 / 13 さつまいも苗植え



たくさんできてほしいと願いを込めました。

5 / 23 フール清掃・除草作業



子どもたちがプールサイド、保護者・地域の皆様に除草作業をしていただきました。

日	曜	予 定
6/1	水	ブラッシング指導（3・4年） アフタースクール
2	木	プール開き なかよしタイム 委員会
3	金	校内硬筆競書会
6	月	校内硬筆審査
7	火	ケナフの種まき アフタースクール
8	水	ブラッシング指導（1・2年） 4年自転車講習会 アフタースクール
9	木	クラブ 歯ぴかぴか集会
10	金	歯みがき大会（5・6年） すくすくタイム
14	火	学校運営協議会 13:30
15	水	お話の会
16	木	まこもの馬づくり（5・6年）
17	金	新体力テスト
21	火	アフタースクール
22	水	アフタースクール
23	木	代表委員会 委員会
28	火	アフタースクール
29	水	アフタースクール
30	木	学習参観・懇談会 情報セキュリティ講座

7月の予定

日	曜	予 定
7/1	金	校外学習（4年生）
4	月	七夕集会
5	火	防犯教室
6	水	学校保健委員会
7	木	支援担当訪問
8	金	すくすくタイム
14	木	特日 地区別下校
15	金	給食終了
20	水	1学期終業式

権小ホームページほぼ毎日更新中！

教科書展示会

6月1日（水）から7月18日（月）まで、教科書展示会が開かれます。保護者・地域の皆様にぜひご覧いただき、教科書へのご理解をいただければと存じます。

会場・日程については、県のHP（下記：義務教育指導課）に載っていますので、ご参照ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/902-2009128-94.html>

